

② 郷土・歴史 あなたは知っていますか

1	ふるさと読本 第一巻	江下 淳	S 10・4
2	春華秋実 立花町の村々	杉森 彬	H 2・3
3	久留米藩 政治経済史年表	今方 重一	S 51・8
4	白城にかかる虹―大内暢三伝―	吹春 茂	H 12・5
5	貞享版黒木物語	和田 重雄	S 58・11
6	筑後の木下家物語	木下 果	S 63・4
7	昭和二年度 福岡県紙業案内	高村準太郎	S 2・4
8	日吉温故録	佐々木四十臣	S 59・7
9	家勤記得集	古賀 幸雄	S 50・12
10	寛文十年久留米藩社方開基	久留米郷土研究会	S 56・11
11	久留米藩土器司 田中家資料	古賀 幸雄	S 54・10
12	八女大隈家の先祖誌		S 58・12
13	八女地方伝承俚謡誌	国武 久義	S 53・5
14	高森城風雪四百年史話	高森城四百年記念奉賛会	S 61・3
15	八女津媛神社の浮立記録集	矢部村教育委員会	S 60・1
16	目で見る久留米・筑後・八女の100年	古賀 幸雄	H 13・2
17	稿本八女郡史 復刻	鶴久 二郎	S 47・10
18	人づくり風土記	農山漁村文化協会	S 63・9
19	筑後柳河藩の戊辰戦争	鬼童 忠恕	H 16・12
20	福岡県風土記 風土と文化	株式会社トラベルメイツ社	S 57・2
21	八女郡全誌	本庄 敏行	S 54・1
22	八女郡郷土誌	八女郡教育会	S 53・8
23	八女の職人ことば きもんぬすど	松田 久彦	S 61・11
24	下関の方言	富田 義弘	S 52・4
25	筑後戦国史	吉永 正春	S 58・12

26	立花宗茂	古賀 敏夫	S 48・9
27	支部創設 20 周年記念号	日本民芸協団八女支部	S 56・11
28	支部創設 25 周年記念号	〃	S 61・11
29	やまびこ	中辺春長寿会	H 15・6
30	下広川郷土史	井上 農夫	S 31・
31	征西将軍宮と五條氏	福岡県教育会	S 11・6
32	岩戸山物語	杉山 洋	S 58・8
33	九州のまなべ氏	真鍋 厚	H 5・10
34	うえがたの由来と真鍋半四郎系譜	〃	H 3・
35	遠久谷を語る	〃	S 53・8
36	十志士の面影	喜多村禎男	H 5・1
37	真木和泉守先生 殉道百三十年誌	久留米水天宮	H 7・9
38	ふるさと散歩大川	おおかわ文庫	H 2・10
39	さよならチンチン電車	読売新聞福岡総局	S 50・11
40	明治二十八年 全国諸会社役員録	商業興信所	M 28・9
41	太古のロマン徐福伝説	佐 賀 市	H 6・3
42	藤原治部一門の系譜	吉瀬 宗雄	S 59・11
43	真木保臣伝	筑後市教育委員会山崎窩保存会	H 16・5
44	廣川才所氏の由来	佐々木四十臣	S 61・4
45	蒲池氏の歴史	蒲池 大氣	H 13・8
46	昭和二十八年 八女郡水害誌	園田展右編	S 29・3
47	水魔襲来 その時私達は	立花町中辺春	H 2・12
48	せんげんどい	吹春 茂	H 7・8
49	関西山莊巖寺	森 正夫	H 10・3
50	紫雲山光明寺伝記	光 明 寺	H 4・1
51	久留米市野中町・諏訪野町の石造物	小川 喬義	H 15・10
52	郷土の文化財改訂第一集(附・黒木町の概要)	和田 重雄	S 63・3

53	平塚山の上遺跡 I	甘木市教育委員会	H 8・3
54	高島遺跡 (2次調査)	八女市教育委員会	H 13・3
55	伊勢参宮道中記	八女郷土史研究会	S 50・9
56	堀割と水の旅	水の会	H 16・1
57	暮らしと方言の色揚げ	内山一兄・郷田敏男	H 1・12
58	八女仕事着の道	松田 久彦	H 7・7
59	筑後市神社仏閣調査書 坂東寺篇	江崎喜与治	S 49・8
60	久福木の地名のはなし	石川 保	H 7・1
61	心に愛の灯火を	加来 宣幸	H 4・5
62	ふるさと歳時記	拡大本の会	H 7・1
63	郷土のものがたり	拡大本の会	H 5・7
64	黒木町年表	黒木町役場	S 63・10
65	上陽町郷土史年表	上陽町教育委員会	H 7・3
66	上陽町の地名呼称	上陽町教育委員会	H 13・7
67	ひらけゆくふるさと矢部	矢 部 村	H 4・3
68	九州戦国の武将たち	吉永 正春	H 12・11
69	久留米市史 第1巻～第3巻	久留米市	S 56・3
70	郷土史物語	江頭 亨	S 43・10
71	酒井田柿右衛門物語	八女市教育委員会	H 16・1
72	伊勢屋小四郎の後裔	小林 茂雄	S 62・12
73	真鍋松五郎と系譜の人達	真鍋 厚	S 63・8
74	風雲肥前戦国武将史	木原 武雄	H 7・1
75	茂左どんの話	松田 康夫	S 55・7
76	正々堂々真木和泉守の生涯	山川 常人	S 58・
77	矢部川の地名の話	鶴 記一郎	S 56・10
78	増補 筑後陶磁考	鶴久 二郎	S 53・10
79	燈籠人形夜話	杉山 洋	S 57・9

80	谷川組御用日記	立花町教育委員会	H 5・2
81	梅野多喜蔵先生伝	浅野 陽吉	S 12・12
82	石匠の技	馬場 紘一	H 10・11
83	菊池一族の興亡	荒木 英司	S 63・4
84	小結揚羽空右衛門	杉山 洋	H 4・12
85	写真で見る朝鮮半島の農法と農民	高橋甲四郎	H 14・3
86	ふるさとの石造美術②石造狛犬	坂田 健一	S 53・11
87	民俗芸能 八女津媛神社の浮立記録集	矢部村教育委	H 12・3
88	福岡の歴史	福 岡 市	S 54・10
89	豊後岡城史抄	羽田 敬二	S 63・11
90	大牟田の干拓と埋立	安部 靖	H 16・8
91	史蹟伝説を尋ねて 福岡篇	宮部 末吉	S 53・8
92	〃 佐賀・長崎・熊本各篇	〃	S 55・3
93	〃 鹿児島・宮崎・大分篇	〃	S 56・5
94	筑紫の磐井(上)・(下)	田中 博	S 54・2
95	東海に蓬莱国あり 徐福伝	〃	H 3・1
96	増補 水巻町誌	水 巻 町	H 13・6
97	筑穂町誌 上巻・下巻	筑 穂 町	H 15・3
98	有川町郷土史	有 川 町	H 6・2
99	九州人国記	伊豆 富人	S 41・10
100	秋月史考	田代 政栄	S 26・10
101	長崎古今集覧名勝図絵	越中 哲也	S 50・8
102	葉隠れのころろ	栗原 荒野	S 41・8
103	博多二千年	村瀬 時男	S 36・10
104	久留米藩史覚書	古賀 幸雄	H 14・12
105	博多郷土史事典	井上 精三	S 62・11
106	福岡市史	福 岡 市	H 6・3

107	真木和泉守保臣先生 一代絵巻	顕彰事業推進委員会	H 6・7
108	筑後戦国史	吉永 正春	S58・12
109	悲運の藩主 黒田長溥	柳 猛直	H 1・12
110	上津校区歴史物語	高田 八束	H 13・5
111	郷土の砦	羽田 敬二	S 63・11
112	小田部土佐	小田部昭典	S 59・3
113	福岡県の城	廣崎 篤夫	H 7・4
114	田主丸ん本	田主丸町	H 16・12
115	狐原邪仮（久留米方言考）	松田 康夫	S 49・9
116	干拓地の地名	杉本 恵正	S 57・12
117	初手物語	真藤ミチヨ	S 47・12
118	人形原建碑録	人形原建碑委員会編	S 55・11
119	坂本繁二郎伝	小島 直記	H 3・10
120	矢部川の話	矢部川を守る会	S 49・3
121	久留米人物誌	篠原 正一	S 56・10
122	筑後川農業水利誌	九州農政局	S 52・3
123	大伴部博麻 復刻	鶴久 二郎	S 48・12
124	筑後誌 復刻	久留米郷土研究会	S 49・9
125	真木和泉守遺文 復刻	鶴久 二郎	S 50
126	八女の祭り	八女青年会議所	S 52・2
127	正行村庄屋文書	柳川郷土クラブ	S 52・3
128	福岡県八女郡史	八女郷土史研究会	S 52・6
129	史料とはなし	加藤 栄	S 52・11
130	星野農民鉄砲隊	坂井 藤雄	S 52・11
131	真木和泉守	久留米水天宮	S 54
132	八女の郷土史	八女郷土史研究会	S 56・6
133	郷土の文化と遺跡	上陽町教育委員会	S 57・3

134	石橋家譜	石橋五百恵	S 57・7
135	八女の方言	内山一兄・郷田敏男	S 48・3
136	寺坂吉右衛門書翰 復刻	鶴久 二郎	S 59・6
137	大川風土記②・③	おおかわ文庫	
138	御井町史	御井小学校	S 62・4
139	悲恋の女王 久津媛	福本 英城	H 11・10
140	江碕濟伝		S 63・9
141	郷土の文化財 第一集	黒 木 町	S 63・11
142	久留米有馬藩財政史	今方 重一	H 4・5
143	継心堂物語	酒田 湖仙	S 31・12
144	故郷の花 第 22 号～	小郡市郷土史研究会	
145	城島町町村合併 50 周年記念誌	城 島 町	
146	北野語り継ぐわがまち	北 野 町	
147	花と技術のまちづくり	近見 敏之	
148	誠意・創意・熱意	井本 勇	
149	わがふるさと考(1)～(6)	秋山 喜文	
150	平家物語	高良大社	
151	古賀メロディーの思い出エッセイ集	古賀政男顕彰会	
152	八女を歩く 第一集	松田 久彦	H 16・11
153	物々好感	〃	S 60・2
154	福岡県の文学碑 古典編	大石 実	H 11・10
155	福岡県の文学碑 近・現代編	大石 実	H 17・9
156	廣瀬淡窓日記 [一]～[四]	井上 源吾 訳註	H 10・12
160	写真集 筑後黒木	黒木町教育委員会	H 17・10
161	駅の表情 [上]	遠城寺宗知	H 17・9
162	駅の表情 [下]	〃	〃
163	九州の古戦場を歩く	吉永 正春	S 61・7

164	徐福論	達 志保	H 16・6
165	九州歌碑の山旅	井上 優	H 9・7
166	鴻臚館の時代	朝日新聞福岡総局	S 62・5
167	瓜生島沈没	加藤 知弘	S 53・9
168	菅原道真	坂本 太郎	S 37・11
169	太宰府と新羅百済の文化	福岡県教育委員会	S 63・3
170	長崎街道		H 2・7
171	海を駆けた人たち	西日本新聞社	H 16・12
172	想い出の街	井上 孝治	H 1・8
173	坂本繁二郎の道	谷口 治達	S 43・7
174	青木繁	阿部 信雄	H 9・6
175	青木繁その愛と放浪	松永 伍一	S 54・8
176	青木繁の生涯	渡辺 洋	S 63・9
177	ちくご 100 年につぼん 100 年	下川 耿史	H 3・11
178	野十郎の炎	多田 茂治	H 13・5
179	一者と阿弥陀	山本 空外	S 57・9
180	久留米藩難から新選組まで	松本 茂	H 18・2
181	種痘の祖緒方春朔	富田 英壽	H 17・11
182	緒方春朔顕彰の歩み	富田 英壽	H 17・1
183	剣士松崎浪四郎	園田徳太郎	S 32・11
184	真木和泉守と久留米藩医学	王丸 勇	S 39・7
185	稲作の歴史的発展過程	高橋 昇	H 18・3
186	1930 年代大韓民国の農業・農村写真集	韓国農林振興庁	H 13・12
187	大隈言道	桑原 廉靖	H 10・11
188	八女を歩く	松田 久彦	H 18・4
189	八女の四季	平田 友武	H 9・4
190	由布院に吹く風	中谷健太郎	H 18・2

191	日本古代史の推理	片伯部 旭	H 18・2
192	筑前江川谷	多田 茂治	S 54・10
193	妙寿日成貴尼伝	内藤 寿学	H 8・10
194	八女を歩く 第二集	松田 久彦	H 18・6
195	ほしの残照	山岸 良之	H 18・4
196	飛形山上なで観音の記	吉原 善吾	H 5・1
197	熊本土族隊その他	甲斐 弦	S 62・7
198	塔に魅せられて 近畿・岡山篇	山際 得悦	H 15・10
199	酒井田柿右衛門物語	八女市教育委員会	H 16・1
200	北訥義塾	上 陽 町	H 18・9
201	ふるさとの川	小川 喬義	H 18・8
202	上陽町閉町記念誌	上 陽 町	H 18・9
203	塔に魅せられて 東日本篇	山際 得悦	H 8・4
204	塔に魅せられて 中部日本篇	山際 得悦	H 11・9
205	木星 第3号	岡山青年団	S 30・11
206	木星 第4号	岡山青年団	S 31・2
207	八女の方言歳時記	郷田敏男・梅本光男	H 18・12
208	久留米餅と私	広川町商工会	H 19・1
209	薩摩義士 第14号	薩摩義士顕彰会	H 19・4
210	肥後街道榎津小保と吉原家の創建	石橋 泰助	H 19・4
211	幻炎	島田 真祐	H 19・3
212	汽笛の記憶	鳥栖市誌編纂委員会	H 18・12
213	八女福島の燈籠人形	八女市教育委員会	S 56・3
214	震潮記 阿波国穴喰浦	田井 晴代	H 18・6
215	仙厓百話	石村 善右	H 19・5
216	句碑を訪ねて六百里	赤羽 正業	H 19・8
217	有明海の今昔	近藤 潤三	H 19・9

218	突きの進	松見 正宣	H 19・9
219	塚ノ谷窯跡群	八女市教育委員会	S 44・3
220	郷土久留米復刻版(二) 1992～2002	久留米郷土研究会	H 14・3
221	郷土久留米復刻版(三) 2002～2007	久留米郷土研究会	H 19・12
222	ぶらり秋月	野田 眞良	H 19・6
223	筑後水滸伝 田尻鑑種	佐野 暈幸	
224	朝鮮全土を歩いた日本人	河田 宏	H 19・2
225	西日本文化・地域特集 八女	西日本文化協会	H 18・6
226	大伴部博麻物語	木下 義弘	H 20・3
227	坂東寺史		H 20・6
228	流れを変えた人々	加治屋知暁	H 10・7
229	福岡の薬剤手帖	福岡市薬剤師会	H 20・6
230	筑後川	河合楽器	H 10・12
231	大江の幸若舞	瀬高町教育委員会	S 54・3
232	田主丸ん本	田主丸町	H 16・12
233	久留米市史第 13 巻	久留米市	H 8・3
234	花は一色にあらず牛島謹爾	山田 義雄	H 20・10
235	ポテトキング牛島謹爾	深町 時生	H 20・10
236	筑後・肥前歳時記	清水 映凰	H 10・5
237	目で見る久留米の歴史	久留米市	S 54・4
238	邪馬臺國探見記	渡辺 村男	T 4・3
239	久留米路の旅情	田中 幸夫	S 47・7
240	九州人	毎日新聞社	S 35・8
241	筑後川民話集	久留米青年会議所	
242	方言漫語・三つの伝説	牛島 正樹	S 48・1
243	古代吉備王国の謎	間壁忠彦・葎子	S 47・12
244	ふるさと	長崎雪の浦壮年団	S 49・4

245	佐賀の民家	佐賀市教育委員会	S 56・12
246	追憶	上 陽 町	S 56・7
247	下駄ばきぶらたん	富田 義弘	S 51・11
248	伊勢小の看板	藤野 幸平	S 52・10
249	燈籠人形復元修理報告	燈籠人形保存会	H 21・3
250	稲富・六反田遺跡	八女市教育委員会	H 21・3
251	郷土雑誌 飛形	今村 囿彦	S 39・1
252	八女を担う百人集	筑後経済新聞社	S 29・1
253	八女市勢要覧 昭和 37 年版	八 女 市	
254	八女市勢要覧 昭和 42 年版	八 女 市	
255	平成の大水害	立花町松尾	H 8・5
256	柳川今昔	柳川青年会議所	S 56・10
257	有明海	松永 伍一	S 46・9
258	三井郡国分町及び周辺誌	高山 精二	H 10・9
259	久留米付近の合戦城塞	清松 哲	H 12・7
260	外園の燈（松瀬物語）	樋口章之輔	H 6・9
261	私の博物誌	河谷日出男	S 50・4
262	うにと私	藤野 幸平	S 51・11
263	さよならチンチン電車	読売新聞福岡総局	S 50・11
264	ふるさと文学抄	読売新聞西部本社	S 45・5
265	素顔拝見	久留米日日新聞社	S 38・3
266	郷土の文化財	久留米市教育委員会	S 57・3
267	湯の街別府の野球史	工藤 吉三	H 21・2
268	聞き書き「別府緑丘高校」物語	工藤 吉三	H 16・5
269	私のつれづれ歴史探訪	松本 茂	H 21・5
270	八女を歩く 第3集	松田 久彦	H 21・7
271	九州学を楽しむ	堂本亮平・狩野啓子編	H 6・3

272	江戸時代の八王子宿	樋口 豊次	H 2・7
273	決戦 八王子城	前川 實	H 21・6
274	糸島の千年	樗木 雅春	H 21・8
275	小島直記先生追悼集	小島直記先生を偲ぶ会	H 21・9
276	小天狗道中記	森田きよみ	H 12・7
277	天翔ける女 大浦慶	白石 一郎	S 54・11
278	新山中トンネル水路	河津 武俊	H 17・12
279	耳納連山	河津 武俊	H 8・9
280	肥後細川藩幕末秘聞	河津 武俊	H 15・10
281	富貴寺悲愁	河津 武俊	H 15・6
282	漂泊の詩人 岡田徳次郎	河津 武俊	H 16・5
283	秋の川		H 18・8
284	久留米藩一揆異聞	西村 聡淳	H 12・10
285	留魂記 宝暦治水物語	大坪草二郎	S 55・4
286	子守唄の里から	海 有一	H 15・1
287	鐵瓶のつぶやき	白濱 茂男	H 20・11
288	黒木町護国神社史	護国神社奉賛会	H 22・11
289	今村隆起物語	山口 秀範	H 22・7
290	九州の花・実図譜	益村 聖	H 21・12
291	ふるさと探訪 浮羽町編	うきは市郷土会	H 23・5
292	ちっこふるさと探検	T M の会	H 23・3
293	おたより文集福寿草 25年のあゆみ		H 23・12
294	異風者伝	井上 智重	H 24・1
295	五條家の宝物		H 23
296	こころのふるさと新川じまん	浮羽町新川	H 24・3
300	博多けいさつ繁昌記	中山 咸男	
301	水害誌	八女郡役所	大 14・9

302	研究会誌 28号(40周年記念)	久留米郷土誌研究会	H 24・11
303	7.14 山下大水害記録誌	立花町北山山下地区	H 24・12
304	八女の彩 30年の歩み	八女民芸協会	H 25・3
305	大刀洗町史		S 56・11
306	松田さん 八女を歩く	福原 信彬	H 25・11
307	湯布院幻燈譜	中谷健太郎	H 7・7
308	熊野神社六百年記念誌		H 25・12
309	初代刀祖を求めて	18代 包行良人	H 25・12
310	博多に生きた藩医	原 寛	H 26・6
311	まんが日記が語る戦時の暮らし	草野歴史資料館	H 26・7
312	即訳! ふくおか方言集	中村 萬里	H 21・5
313	黄櫨 50号までの編集後記その足どり手帳	椎窓 猛	H 26・12
314	團さんの夢	中野 政則	H 15・4
315	みやまの人と歩み	みやま市	H 26・12
316	みずま 子どもたちの風土記(2)	鶴陽・城山会三潯会	H 24・3
317	みずま 子どもたちの風土記(3)	鶴陽・城山会三潯会	H 27・2
318	久留米のむかし話(1)	鶴陽会久留米支会	H 21・3
319	久留米のむかし話(2)	鶴陽会久留米支会	H 24・1
320	久留米のむかし話(3)	鶴陽会久留米支会	H 26・12
321	筑後川	三浦 俊明	H 27・9
322	三生軒遺墨帖	梅 林 寺	H 27・12
323	柴刈村歴史散歩	鹿毛 勲臣	H 27・12
324	八女の里物語	福岡県文化団体連合会	H 27・3
325	もう一つの靖国神社	猿渡 惇	H 29・4
326	八女市・筑後市・広川町むかし話	鶴陽会八女支会	H 30・3
327	邪馬台国論争の終焉	真野 和夫	H 21・9
328	みずま第4集子ども風土記	鶴陽会・城山会 三潯支部	H 30・3

329	ふるさと平物語	仁田原末男	H 28・10
330	豊福ものがたり	馬場 紘一	H 30・12
331	上陽町ゆかりの先達	上陽歴史探訪の会	R 1・12
332	吉田円蔵の栄光と悲運の生涯	松尾 文郎	R 2・2
333	松尾	松木 房子	R 2・4
334	上陽ゆかりの先達	上陽町歴史探訪の会	R 2・9
335	常設展示図録	八女市教育委員会	H 27・11
336	石製表飾品の変遷	八女市教育委員会	R 2・10
337	地域に展く緩和ケア	みどりの杜病院	R 2・11
338	仁助・仁左衛門と井手口一族	井手口良徳	R 2・12
339	大漕の歴史年表	大漕地区	R 3・2
340	孫に語る国民学校の話	信州智里東 国民学校同級会	R 3・9
341	最涯の島 番屋分の物語	藤井 輝備	H 30・10
342	祖父母の記	田中 明子	R 3・5
343	球磨村七十九集落巡り	球 磨 村	R 3・3
344	久留米の町寺社めぐり	高山 精二	H 8
345	素盞鳴神社 獅子舞	広川町清楽茶屋	H 29・1
346	山下町のあゆみ	中村 富治	R 3・12
347			
348			
349			
350			
351			
352			
353			
354			